

私たちの DEI宣言

(多様性・公平性・包摂性)

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

新しくお茶の水女子大学のお仲間になられた皆さんに心からお慶びを申し上げます。

お茶の水女子大学は東京女子師範学校として1875(明治8)年に設立され、アメリカのセブンスターズ¹やイギリスのケンブリッジ大学の女子カレッジであるニューナムカレッジとほぼ同じ長さの歴史を持つ伝統ある女子大学で、2年後の2025年には創立150周年を迎えます。そのことを歴史に刻むために、昨年11月29日の大学の創立記念日には、大学ホームページに特設サイトを開設するなど、学生・教職員のみならず、卒業生や旧教職員の皆さまはもとより、すべてのステークホルダーの皆さまとともに喜びを分かち合うことができるよう準備を進めています。

お茶の水女子大学を訪れた方はどなたもお気づきのように、本学は都心にありながら、大学関連施設をはじめ各附属学校園の位置するキャンパスは豊かな緑に包まれています。構内には数多くの桜の木があり、卒業、

入学とともに祝うかのように春になるといっせいにピンクの美しい花をつけます。

東京女子師範学校時代から関東大震災で焼失するまでの校舎敷地は、江戸時代の学問所、湯島聖堂(当時男子高等師範学校として使われていた)の西隣に位置していました。大学の同窓会である「桜蔭会」の名は、その地に江戸時代から「桜の馬場」とよびならわされるほど桜の木が多かったことに由来するようです。

ところで、昨年12月にはあらたに講堂中庭に桜の木が1本植樹されました。この植樹は本学より4年早い2021年に150周年を迎えたケンブリッジ大学ニューナムカレッジで、150周年記念として取り組んでいる、世界中に150本の木を植えるプロジェクト(Global Tree Planting Project)へのお誘いがあり、実現したものです。この桜の植樹は伝統ある女子大学同士の連帯とともに植樹とおして地球温暖化を防ぎ、共に持続可能な世界の実現に貢献するという決意を示すものでもあります。

桜以外にも正門(国の登録有形文化財)か

ら大学本館へ向かうイチョウ並木をシンボルに、四季折々のたくさんの樹木と草花が植えられています。本館の前には立派なキンモクセイの木があり、初秋に花が咲くと素敵な香りがあたり一面に漂います。この木



は本学の卒業生であり、日本で初めての女性理学博士となられた保井コノ教授と尾上紫舟の号で著名な歌人・書家であった尾上八郎教授によって植えられたものということです。東京の気候はキンモクセイには寒すぎるために、今のように大きく立派に育てるまでには多くの苦心があったようです。これらの木々は本学附属小学校の児童たちが折に触れ歌う「わたしたちの歌」でも口誦されています。このように私たちの学園には、他にもツバキ、オリーブ、百日紅などなど、3000本以上の樹木が植えられているのです。

ジャン・ジオノが著した『木を植えた男』では、プフィエという主人公が人知れず木を植えて緑豊かな森を再生します。そこでは、それまで厳しい自然の中で暮らす人々の間にあった争いもなくなり、さらに多くの人たちが移り住み、やがて平和な村が出現します。この作品はアニメーションや絵本にもなっており、ご存知の方もいらっしゃるかと思います。フィクションではありませんが、人々の間に木を植えることや森や自然の大切さを、そして自然は私たちに幸せや平和を愛する心や生きる喜びをもた

らすことを強く訴えました。本学でも、同様の願いから、「キャンパスマスタープラン2021」で、キャンパス内の樹木の保存・継承、及び現存する自然環境の教育への活用による維持・保全を推進するために、緑の多いキャンパスを維持し、持続可能なキャンパス環境の実現を目指しています。

お茶の水女子大学は「学ぶ意欲のあるすべての女性にとって、真摯な夢の実現の場として存在する」というミッションを掲げ、多様性・公平性・包摂性を礎とし、平和で持続可能な地球社会を実現するための様々な取り組みを行っています。このたび、大学という新たな世界へと歩みを進められた新入生皆さんには、自然豊かなキャンパスでのびのびと、先生方や友人たちとともに学ぶことの楽しさを肌で感じ、心躍る対象を見つけ、失敗を恐れず、多くの経験をしてほしいと思います。大学では、専門の知識を学び深めるだけでなく幅広い教養を身につけるとともに、多様なバイオーム(Biome)が接続している世界や皆さん自身の将来、そして地球の未来について考えることのできる機会を提供しています。

世界は今、気候変動とそれに伴う大規模自然災害、食糧問題、感染症との戦い、格差の拡大と社会の分断、さらには国家間の紛争などのグローバルな課題と向きあっています。持続可能で誰もが幸せに生きることのできる社会を実現するために私たちに何ができるかを皆さんとともに考え・挑戦することで、現代の世界の女子大学としてジェンダー平等を超えた新たな価値を共創し、未知の問題解決に取り組んでいきたいと考えています。

さあ、一緒に、
ここに「私たちのDEI宣言」を!



2023年4月
お茶の水女子大学長

佐々木 泰子

¹ アメリカ合衆国北東部の名門女子大学(マウント・ホリヨーク大学、スミス大学、ウェルズリーカレッジ、バーナードカレッジ、プリンマーカレッジ)の総称。なお、ヴァッサー大学は男女共学化され、ラドクリフカレッジは、ハーバード大学と統合した。